

東京都がん診療連携協議会活動状況の報告

◆東京都がん診療連携協議開催会議(平成28年度)

開催日時	平成28年5月24日
開催場所	東京都立駒込病院講堂
参加	国指定がん診療連携拠点病院等 26施設 都指定東京都がん診療連携拠点病院等 24施設
議事	日本対がん協会、東京都医師会等その他関係機関 各専門部会からの報告 東京都地域がん登録事業について 意見交換(がん診療における連携)

◆東京都がん診療連携協議開催会議専門部会(平成28年度)

部会名	活動内容
がん登録部会	<p>第9回 がん登録部会 平成29年3月2日 平成28年度活動報告及び平成29年度のPDCAサイクルについて 院内がん登録2014年データの集計及び分析について 罹患集計の公表と全国がん登録オンライン登録について 実務者連絡会 平成28年7月19日、平成29年1月17日 がん登録データの精度向上のための情報共有及びデータの活用方法の事例紹介等 東京都地域がん登録制度の現状と課題についての情報提供</p>
研修部会	<p>第7回 研修部会 平成29年3月17日 平成28年度開催実績報告及び29年度の方向性について 平成28年度各種研修実施状況 1)がん医療従事者研修 医師 平成29年1月7日(52人)、平成29年2月4日(41人)、 薬剤師 平成28年11月5日(42人) 看護師 平成29年1月21日(157人) 診療放射線技師 平成29年3月4日(165人) 2)がん医療従事者多職種合同研修会 平成29年2月25日(56人) 3)緩和ケア研修 59施設94回(3,168名) ※3/31までに開催済・開催予定を含めた数値を入力しております。</p>
クリティカルパス部会	<p>連携促進委員会 平成28年6月30日、平成29年2月3日 東京都医療連携手帳発行状況調査の報告 業務紹介(災害医療センター、聖路加国際病院、武蔵野赤十字病院) 意見交換</p>
相談・情報部会	<p>第6回 相談・情報部会 平成29年3月10日 平成28年度活動報告及び平成29年度のPDCAサイクルについて 相談・情報部会担当者連絡会 平成28年6月21日、10月18日、平成29年2月27日 自己評価票集計結果の報告 意見交換 地域相談支援フォーラム in 東京・埼玉・神奈川・千葉 平成28年11月12日 東京都がん相談員研修「クローバー研修」 平成28年12月3日 研修企画運営チーム会議(平成28年度7回開催) 東京都がん相談員研修会クローバー研修(12月3日)の企画運営</p>
評価・改善部会	<p>第6回評価・改善部会 平成28年7月15日 PDCAサイクルの取り組み 意見交換(施設訪問意見交換会について) 第7回評価・改善部会 平成28年12月9日 PDCAサイクルの取り組み 意見交換会(「外来がん治療」・「高齢者への配慮」・「院外医療者との連携」について) 第8回評価・改善部会 平成29年3月22日 PDCAサイクルの取り組み 意見交換会(一定の集約化が実現しそうな分野について)</p>

今後の評価改善部会のあい方に関する提案

～「都道府県がん診療連携拠点病院 PDCAサイクルフォーラム」
の報告も兼ねて

がん・感染症センター 都立駒込病院
齋崇賢一

2017年3月22日

1

厚生労働省委託事業 がん診療連携拠点病院PDCAサイクル体制強化事業

平成28年度 都道府県がん診療連携拠点病院

PDCAサイクルフォーラム

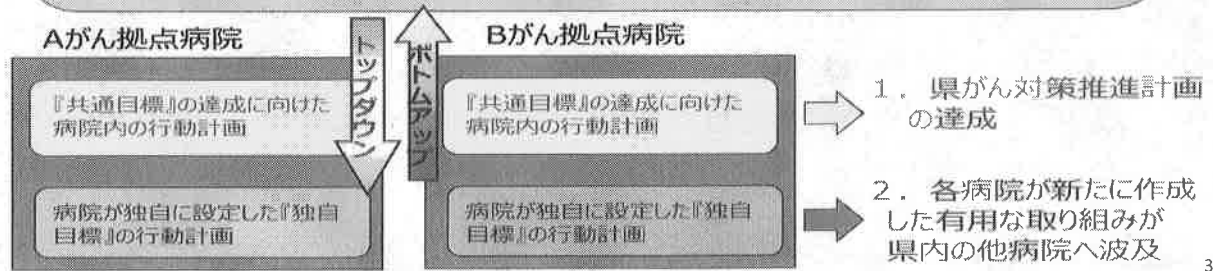
平成29年2月3日 金 10:30 ▶ 17:00

2

今後の都道府県レベルでのPDCAサイクル確保モデルの一例

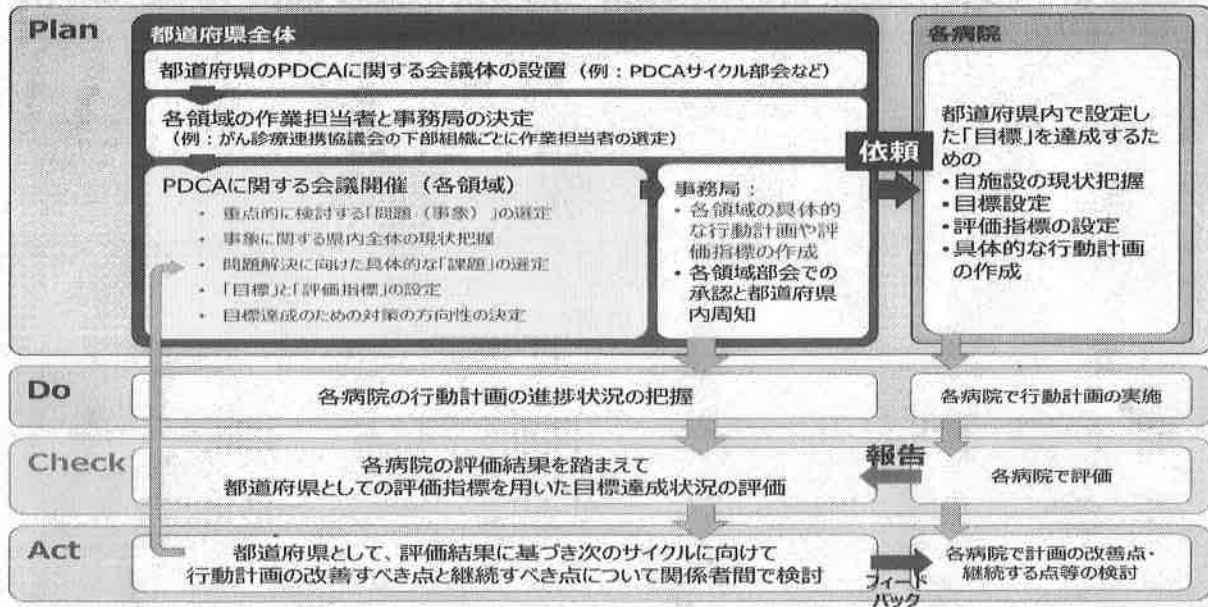
各都道府県がん診療連携拠点病院が開催する「県がん診療連携協議会」等

1. 「県がん対策推進計画」の達成を目指した目標の設定、指標の決定、評価の時期や方法を含めた実行計画の作成。
⇒ 県内のがん拠点病院の『共通目標』の設定
2. 各がん拠点病院が、医療の質を向上させていくために独自に設定した目標、その達成に向けた計画、その結果等について共有し、有用な取り組みについて他のがん拠点病院も積極的に取り入れていく。
⇒ 各がん拠点病院が設定する『独自目標』を、他のがん拠点病院と共有



3

トップダウン方式による都道府県内のPDCAサイクル確保例



4

想定される今後の展開

- PDCAサイクルの活用は、今後も求められる
- 都道府県単位での改善活動が主軸になる
- 先進的事例が標準的な要求レベルになる
 - ⇒ 都道府県単位での相互訪問・評価、改善に向けた進捗管理が求められる
 - ⇒ 東京都としても、何らかの対応が必要になる

5

20140110 新指針より

Ⅱ 地域がん診療連携拠点病院の指定要件について

6 PDCAサイクル

- (1) 自施設の診療機能や診療実績、地域連携に関する実績や活動状況の他、がん患者の療養生活の質について把握・評価し、課題認識を院内の関係者で共有した上で、組織的な改善策を講じること
- (2) これらの実施状況につき都道府県拠点病院を中心に都道府県内のがん診療連携拠点病院、特定領域拠点病院、地域がん診療において、情報共有と相互評価を行うとともに、地域に対してわかりやすく広報すること。

Ⅲ 都道府県がん診療連携拠点病院の指定要件について

都道府県拠点病院は、当該都道府県におけるがん医療の質の向上及びがん診療の連携協力体制の構築、PDCAサイクルの確保に関し中心的な役割を担い、……

1 都道府県における診療機能強化に向けた要件

- (3) 地域拠点病院、特定領域拠点病院、地域がん診療病院に対し、診療機能や診療実績等の情報提供を求め、必要に応じ、実地調査を行うこと等により、当該都道府県内のがん診療等の状況に関する情報を収集、分析、評価し、改善を図ること。

5 PDCAサイクル確保

Ⅱの6の(2)に規定する、都道府県内のがん診療連携拠点病院、特定療育拠点病院、地域がん診療病院におけるPDCAサイクル確保について、中心となって情報共有と相互評価を行い、地域に対してわかりやすく広報すること

6

20150331 東京都がん診療連携拠点(協力)病院設置要綱から

東京都がん診療連携拠点病院の指定要件について

6 PDCAサイクルの確保

- (1) 自施設の診療機能や診療実績、地域連携に関する実績や活動状況の他、がん患者の療養生活の質について把握・評価し、課題認識を院内の関係者で共有した上で、組織的な改善策を講じること
- (2) これらの実施状況につき、都道府県がん診療連携拠点病院(国拠点病院のうち、当該都道府県におけるがん診療の質向上等に関する中心的な役割を担う病院)を中心に都内の国拠点病院や都拠点病院との間において、情報共有と相互評価を行うとともに、地域に対してわかりやすく広報すること。

東京都がん診療連協力病院の指定要件について

5 PDCAサイクルの確保

- (1) 自施設の診療機能や診療実績、地域連携に関する実績や活動状況の他、がん患者の療養生活の質について把握・評価し、課題認識を院内の関係者で有した上で、組織的な改善策を講じること
- (2) これらの実施状況につき都道府県がん診療連携拠点病院を中心に都内の拠点病院等との間において、情報共有と相互評価を行うとともに、地域に対してわかりやすく広報することが望ましい。

7

今後のPDCAサイクル確立に向けた方向性として、参考になるのは・・・

「がん診療提供体制のあり方に関する検討会」における議論の整理 平成28年10月 (現状と課題)

- ・ がん医療の均てん化については一定の成果が得られている
- ・ 相談支援センターの対応、緩和ケアの提供体制、セカンドオピニオンへの対応等では拠点病院間で格差がある
- ・ 地域連携パスの運用状況にも格差
- ・ がん医療の専門化にあわせて「集約化」も必要
- ・ 高齢がん患者が増加したが、併存疾患の取り扱いに関する議論が十分でない
- ・ 外来でのがん治療が増えてきたが、説明・苦痛のスクリーニング等に従事するスタッフや、後方支援施設や保健薬局においてがん医療に従事する者が不足
- ・ 外来での高齢患者に対する薬剤師による抗がん剤の薬剤管理、副作用対策が重要になる
住宅での緩和ケアも含めた対応が必要

8

「がん診療提供体制のあり方に関する検討会」における議論の整理 平成28年10月 (今後の方向性)

- ・ 標準治療の提供、がん相談支援センター、緩和ケア、院内がん登録、カンサーボードの実施等を引き続き維持する
- ・ 拠点病院間の格差を解消し、医療の質を担保するため、相談支援や緩和ケアの診療実績の実数を用いた拠点病院間の評価や、第三者による医療機関の評価を行うこと、定期的な実地調査を行うための方策等について検討することが必要
- ・ 拠点病院間の取組に格差が生じないように、指針上重要な取組については、具体的な内容を示すと共に、拠点病院等において実施されている医療の質の評価が可能な指標を作成すべき
- ・ ゲノム医療、医療安全、支持療法等、新たに盛り込むべき項目について検討すると共に、ゲノム医療、一部の放射線治療や、重要な課題である稀少がん、小児がん、難治性がん等のがん種については、一定の集約化について検討することが必要
- ・ がん以外の併存疾患にも適切に対応できる体制の整備
- ・ がん医療を外来で継続するため、外來診療の体制、拠点病院以外の病院、後方支援施設、在宅療養を含めたがん診療提供体制の整備に関する検討が必要
- ・ 外來化学療法の実施体制については、かかりつけ薬剤師・薬局等も含めた連携や、外來患者に対する適切な管理・支援が必要

9

今後の方向性として…

- 都道府県単位での評価・改善活動が求められる
- 具体的な拠点病院間の相互訪問・評価・改善活動の推進に関する実績が求められる
⇒ 何らかの「評価シート」が一般化されるだろう
- がん医療に関する基幹施設間の連携実績も問われる
⇒ 「一定の集約化」がキーワード
- やがて「がん在宅療養」をキーワードに、地域医療従事者との連携実績が問われる

10

さて、..

東京都内がん診療連携拠点(協力)病院

● 東京都内の2次医療圏は13医療圏

(区中央部・区南部・区西南部・区西部・区西北部・区東北部・区東部・西多摩・南多摩・北多摩西部・北多摩南部・北多摩北部・島しょ)

・ 都道府県がん診療連携拠点病院	2病院
・ 地域がん診療連携拠点病院	23病院
・ 地域がん診療病院	1病院
・ 東京都がん診療連携拠点病院	8病院
・ 東京都がん診療連携協力病院	20病院
合計	54病院

⇒どうやって、今後、指針の記載要件を満たしていくか？！

11

平成28年度評価・改善部会の取り組み

- 第6回(平成28年7月15日開催)
5グループに分けて意見交換
⇒「訪問施設意見交換会」について)
- 第7回(平成28年12月9日開催)
6グループに分けて意見交換
⇒「外来がん治療」・「高齢者への配慮」・
「院外医療者との連携」について
- 第8回(平成29年3月22日開催)
5グループ(多摩地区を1グループ)に分けて意見交換
⇒「一定の集約化が実現しそうな分野」について)

12

グループ分け(担当圏域で)

Aグループ(区中央部)

東京慈恵会医科大学附属病院
国家公務員共済組合連合会虎の門病院
順天堂大学医学部附属順天堂医院
東京大学医学部附属病院
東京医科歯科大学医学部附属病院
社会福祉法人三井記念病院
国際医療福祉大学三田病院
東京都済生会中央病院
東京逡信病院★
※東京都立駒込病院はこのグループになる。

13

グループ分け(担当圏域で)

Bグループ(区東北部・区東部)

日本医科大学付属病院
東京女子医科大学東医療センター
聖路加国際病院
東京都立墨東病院
公益財団法人東京都保健医療公社東部地域病院★
社会福祉法人仁生社江戸川病院★
日本私立学校振興・共済事業団東京臨海病院★
※公益財団法人がん研究会有明病院はこのグループになる。

14

グループ分け(担当圏域で)

Cグループ(区東北部・区東部)

NTT東日本関東病院
昭和大学病院
東邦大学医療センター大森病院
独立行政法人国立病院機構東京医療センター
日本赤十字社医療センター
株式会社東芝 東芝病院★
大森赤十字病院★
東邦大学医療センター大橋病院★
国家公務員共済組合連合会東京共済病院★
公立学校共済組合関東中央病院★
JR東京総合病院★

15

グループ分け(担当圏域で)

Dグループ(区東北部・区東部)

慶応義塾大学病院
東京医科大学病院
帝京大学医学部附属病院
日本大学医学部附属板橋病院
国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院
順天堂大学医学部附属練馬病院
JCHO東京新宿メディカルセンター★
河北総合病院★
公益財団法人東京都保健医療公社豊島病院★
地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター★
医療法人社団明芳会板橋中央総合病院★
※オブザーバーとして東京女子医科大学病院が参加している

16

グループ分け(担当圏域で)

Eグループ(北多摩南部・北多摩北部)

武蔵野赤十字病院
杏林大学医学部付属病院
東京都立多摩総合医療センター
公立昭和病院
東京慈恵会医科大学附属第三病院
公益財団法人結核予防会複十字病院★

17

グループ分け(担当圏域で)

Fグループ(北多摩西部・南多摩・西多摩)

独立行政法人国立病院機構災害医療センター
東京医科大学八王子医療センター
青梅市立総合病院
日本医科大学多摩永山病院
国家公務員共済組合連合会立川病院★
医療法人徳洲会東京西徳洲会病院★
社会医療法人財団大和会東大和病院★
公益財団法人東京都保健医療公社多摩南部地域病院★

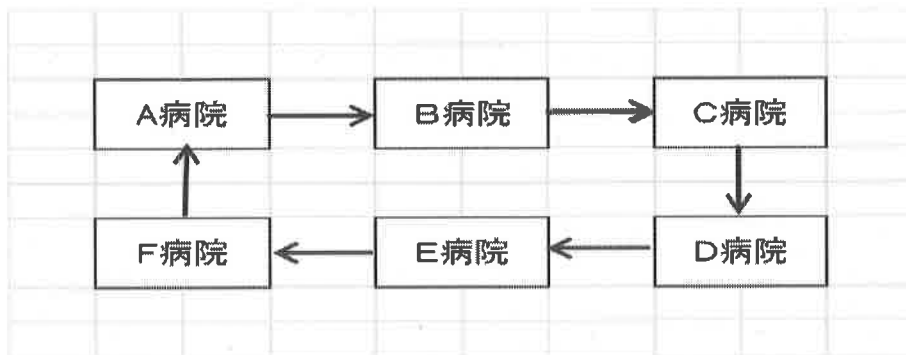
18

わらしべ長者方式

- 広島県で実施している
- 各病院はどこかひとつの病院を訪問し、どこかひとつの病院から訪問される
- 担当者の他病院の活動環境視察が第一義
- 調査方法は事前に配布した調査票を用いた訪問調査方式
- 訪問調査を実施する機関(「実施機関」)は調査を受ける機関(「対応機関」)と日程調整の上、面談等による調査を実施

19

わらしべ長者方式



毎年くじ引きで訪問先が変わる
相互交流のきっかけに

20

具体的にはどうする？

- 協力病院を相互評価の対象とするかどうか？
(希望する病院のみ対象とする？)
- グループ分けは評価・改善部会の通いで良いか？
- 相互評価のテーマ、ポイントをどう絞るか？
- 各グループのとりまとめ施設は、どの様に決めるか？
- がん診療連携協議会における評価・改善部会の位置づけ、
組織図を、どのように整理するか？

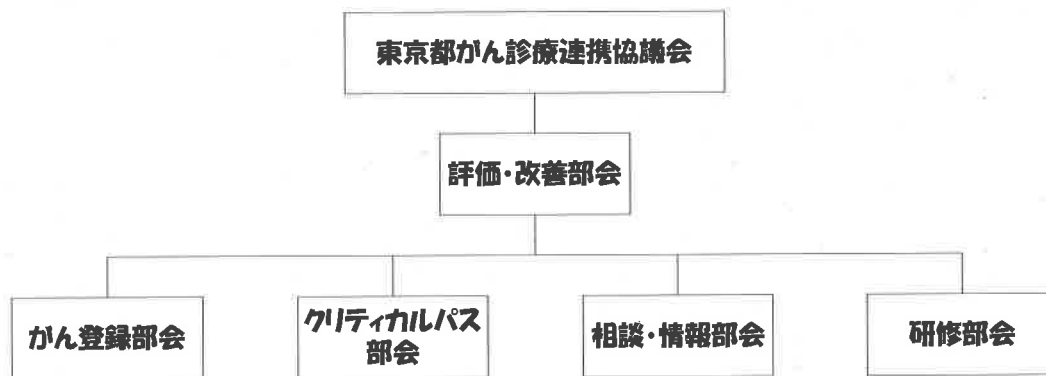
21

組織図(専門部会)現行



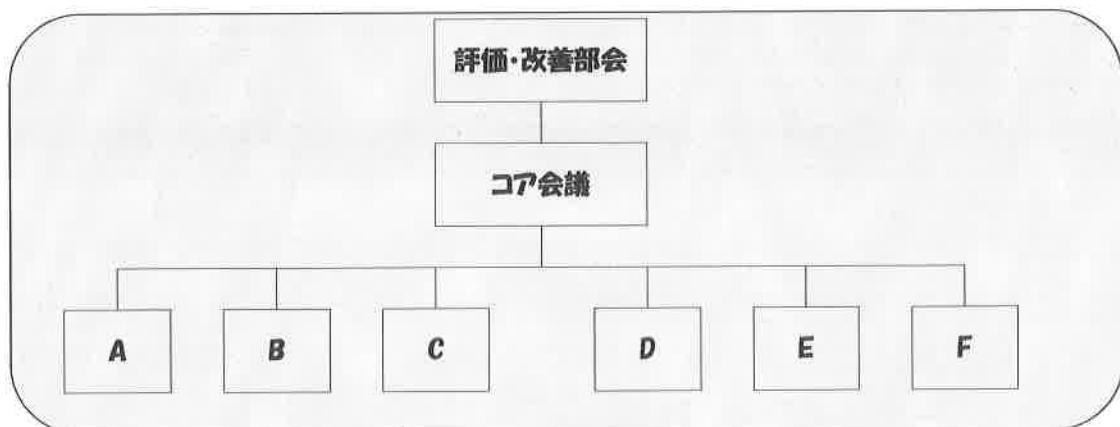
22

組織図(専門部会)改編案



23

評価・改善部会改編案



24

以上の提案に関するご意見・ご希望を下記まで、お願い致します。

東京都立駒込病院 事務局 庶務課
がん拠点事務局

今後の予定

- ① 3月28日に開催される「東京都がん対策推進協議会」にて意見を伺う
- ② 5月24日に開催される「東京都がん診療連携協議会」にて合意事項をまとめる